

# 食品業界の一貫パレチゼーションの実現

## 実施主体

丸紅ロジスティクス株式会社 (共同代表)  
 トランコム株式会社 (共同代表)

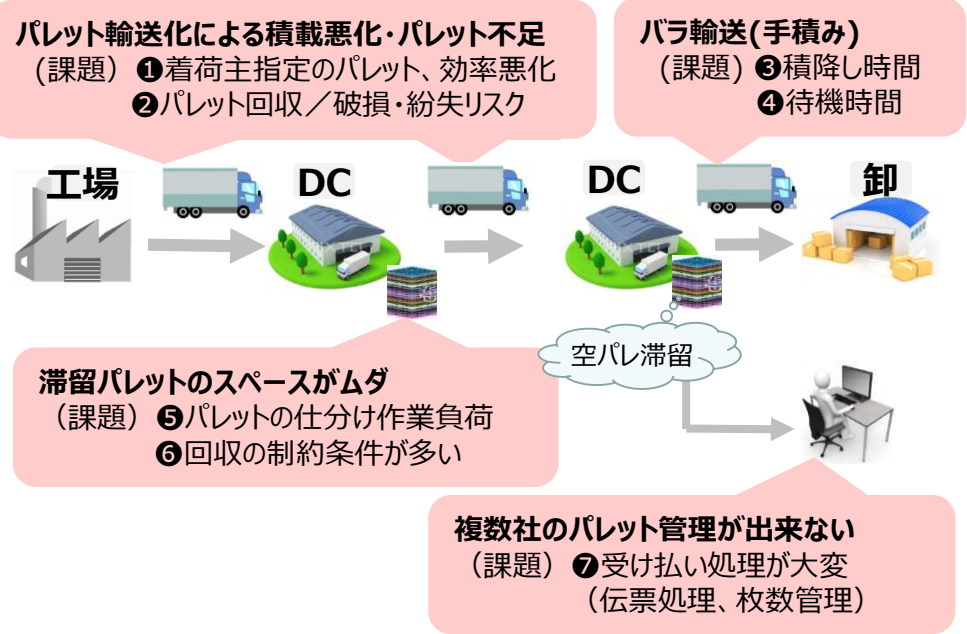
## 事業内容及び特徴

- |                 |                                 |
|-----------------|---------------------------------|
| ① 最適パレット規格の検証   | 11・12型パレットを軸に、物流荷役の生産性を比較し最適を検証 |
| ② パレット管理システム    | 複数パレット(レンタル、自社)の受払い情報を一元管理      |
| ③ 共同輸配送(PL回収含む) | DC-着荷主間のパレット納品、全パレットを一括回収       |

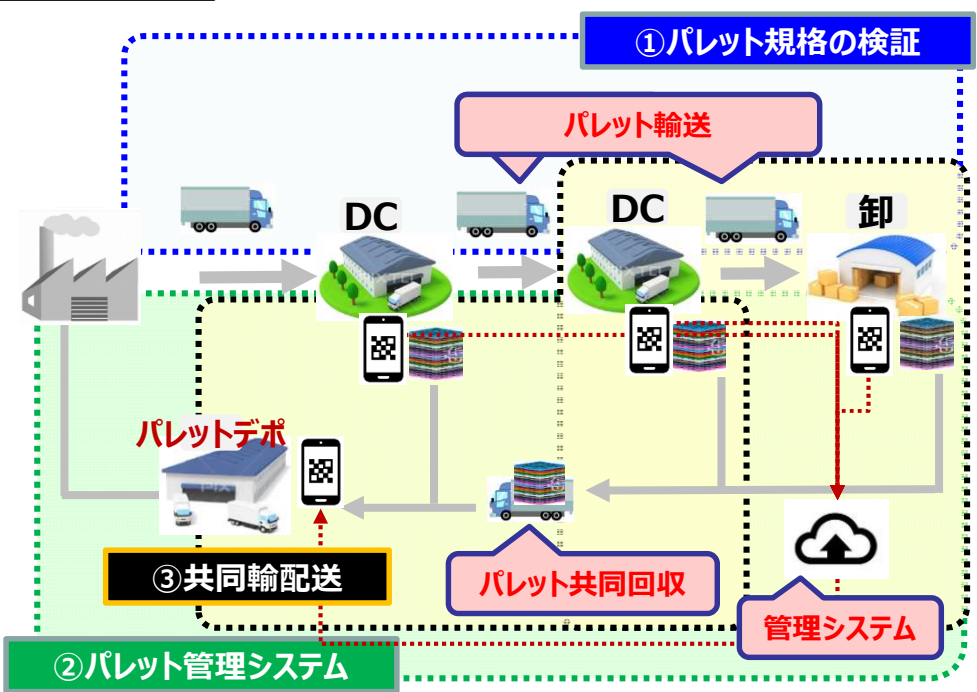
## ■パレット標準化による一貫パレチゼーションの実現

## BEFORE

### ■発着荷主、物流事業者間での物流課題は山積



## AFTER



## スケジュール

STEP 1	調査・設計	4~7月	対象範囲選定、システム開発
STEP 2	実証実験	8・9月	検証期間は内2週間程度
STEP 3	効果検証	10・11月	成果報告

## 効果

・発荷主	積載率の改善・車輛集車力の向上	} パレット循環の活性化 - 労働環境の改善 - 他業界への横展 - 国内から海外へ
・着荷主	庫内生産性の改善・管理工数の削減	
・物流事業者	ドライバーの拘束時間削減	